



即日発表用

詳細は、以下の宛先 までお問い合わせください。

John Nicholson

JNicholson@ELS.edu

2017年度 Many Languages, One World® エッセイ・コンテスト

2017年1月24日

ニュージャージー州プリンストン

ELS Educational Services, Inc. は国連アカデミック・インパクトとの提携協力のもと、2017年度第4回 *Many Languages, One World*® 学生エッセイ・コンテスト / グローバル・ユース・フォーラムを開催いたします。Many Languages, One World グローバル・ユース・フォーラムはノースイースタン大学で開催され、同大学がノースイースタン大学グローバル・ユース協議会のスポンサーおよび主催者を務めます。コンテスト受賞者には、グローバル・ユース・フォーラムに参加し、ニューヨーク市の国連のグローバルアセンブリーホール、そして、マサチューセッツ州ボストンで開催されるノースイースタン大学グローバル・ユース協議会で発表できる旅を獲得するチャンスがあります。

Many Languages, One World 学生エッセイ・コンテストおよびグローバル・ユース・フォーラムの目的は、マルチリンガリズムを支援し、国連の6つの公用語（アラビア語、中国語、英語、フランス語、ロシア語、スペイン語）の持続的な影響力を讃えることにあります。応募者は、第一言語（家庭で話されている言葉）または応募者の初等・中等教育で指導に用いられている言語（二ヶ国語で教育する学校やバイリンガルスクールに通っている場合は、その指導に用いられている両言語）以外の、国連公用語（アラビア語、中国語、英語、フランス語、ロシア語、スペイン語）でエッセイを書くことが条件となります。エッセイは自分という個人、学問、文化、そして自分の国の状況を反映させた内容で、グローバル・シチズンシップおよび文化理解と、それらを育成するのに多言語能力が果たす役割について述べているものとします。コンテストの詳細、規定、応募ガイドラインは ManyLanguagesOneWorld.org からご確認ください。

国連広報局の国連アカデミック・インパクト事務局長 Dr. Ramu Damodaran 氏は、本イベントについて次のように述べています。「最近、国連総会の決議と、世界における持続可能な開発目標の解釈を受け、国連はグローバル・シチズンシップの原則—国と言語的なアイデンティティに誇りを持つ国際志向の個人、そして、相手に耳を傾けて理解しようとする他者と誇りを分かち合うことで高まる自尊心—を確認しました。今年も、物事を受容する心を持つ若い60名の学生を迎えられることを喜ばしく感じます。」

今年のコンテストでは、各言語からそれぞれ10名、合計60名の学生が受賞を受けます。各受賞者にはボストンおよびニューヨークへの旅（2017年7月15日～26日）が贈呈され、その全費用は ELS Educational Services, Inc. により負担されます。その旅で受賞学生らは、グローバル・ユース・フォーラムに参加し、ニューヨーク市の国連本部で行う意見発表に向けて準備をします。学生たちはグローバル・ユース・フォーラムで、選択されたトピックに関する行動計画を作成します。世界各国を代表するこれらの若者たちはまた、イベントに招待された国際的に活躍する学者らと交流したり、ボストンやニューヨーク市を観光する機会も与えられます。エッセイの提出締め切りは、アメリカ東部標準時の2017年3月16日（木曜日）午後11時59分です。

ELS の名誉会長であり、*Many Languages, One World* の共同創始者である Mark W. Harris は次のように言っています。「国際連合難民高等弁務官事務所（UNHCR）は、6530万人の人々が紛争や災害により難民生活を余儀なくされていると伝えています。そして、難民の多くが、受入国で教育を受けたり仕事に従事するために、新しい言語を学ぶ必要性に直面します。グローバル・シチズンシップの核にある価値観は、他文化を寛容に受け止め尊重すること、そして平和的共存を擁護することであり、Many Languages, One World (MLOW) と国連アカデミック・インパクト (UNAI) の本質はこの価値観と同調しています。このテーマが、2017年度 MLOW エッセイ・コンテスト / グローバル・ユース・フォーラムの核となります。」

ノースイースタン大学の Joseph Aoun 学長は次のように述べています。「国際化した現代社会では、かつてないレベルで相互理解が必要とされ、言語は表現、連携、創造を可能にする一番の道具であり続けています。ノースイースタン大学は、国際的な対話における書き言葉を支持し、あらゆる文化や国籍の学生の間での理解を深めるこのイベントを後援できることを光栄に感じております。」

2017年で、*Many Languages, One World* の開催も四度目を数えます。2016年には、コンテストの第1段階に165か国から9000名以上の参加者がエントリーしました。54の大学を代表し、出身国36か国にわたる60名の学生が、3600以上のエッセイエントリーの中から受賞者に選出されました。受賞者は、アメリカのペンシルバニア大学や中国の西安外国語大学、イタリアのボローニャ大学などの名門国際大学に在籍している学生でした。



Northeastern University

詳細や応募案内はこちらから：ManyLanguagesOneWorld.org

エッセイの提出締め切りは、アメリカ東部標準時の2017年3月16日（木曜日）午後11時59分です。
ハッシュタグ #MLOW2017 にアクセスし、ダイアログに参加しましょう



ELS Educational Services は55年以上にわたり、英語教育と大学での学習スキル育成を通して、これまでに120万人を超える外国人学生の個人的またキャリア上の目標を達成するためのサポートを提供してきました。ELSでは、外国人学生に対して、オーストラリア、カナダ、インド、マレーシア、アメリカをはじめとする世界各国の高等教育機関への留学支援を行っています。



国連アカデミック・インパクト（UNAI）は、国連広報局（DPI）のアウトリーチ部が担当するプログラムです。UNAIの対象は、学位（または学位に相当するもの）を授与している全ての高等教育機関、および研究遂行に関連し実質的な責務を負っている機関です。以下は、UNAIが達成を目指す基本的事項です。

- 世界中の高等教育機関同士の関係性を強め、国連への結びつきを生むこと。
- 特には、広く認められたミレニアム開発目標の達成において、高等教育機関が基本指針に従って国連の義務の積極的履行を促す仕組みを提供すること。
- 国連の果たすべき義務に関連するアイデアや提案に対する、実用的な受け付け先となること。
- 高等教育機関が、国連の義務に関するプログラムやプロジェクト、イニシアチブを直接的に履行するよう推進すること。

詳細は、<https://academicimpact.un.org/> を参照してください。



Northeastern University

1898年設立のノースイースタン大学は、伝統的に世界との関わりを重視してきた、国際性、経験的学習、研究を推進する大学で、特徴的な教育・研究アプローチを築いています。同大学は包括的な学部・大学院のプログラムを提供し、学士・修士はもちろん博士過程まであります。9つの大学院で博士過程、シャーロット、ノースカロライナ、シアトル、シリコンバレー、トロントの大学院キャンパスでは特定の上級学位が提供されています。ノースイースタン大学は、2017年版のUSニューズ & ワールド・レポートの全米大学ランキングで39位に入っています。